

# 職場体験レポート

作成者

宇和島市立城北中学校

3年 氏名：土居 真緒

## 職場の紹介 医療法人沖縄徳洲会 宇和島徳洲会病院

創業：平成16年  
住所：宇和島市住吉町  
特色：内科、外科など10の科のある総合病院

愛媛県の南予地区にある、腎移植を中心としたケアミックスの総合病院です。高齢化率の高い宇和島市にある病院として地域の方から頼られる病院を目指します。

事業所の写真



こんな職場です！



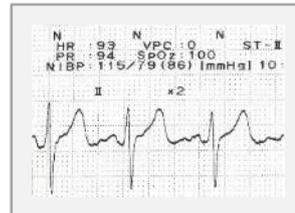
## 職場で体験したこと



私たちは、5日間様々な部署で、どのように医療を支えているかを見せていただきました。2日目にはリハビリの見学やAEDの使い方、胸骨圧迫の仕方を習いました。私は、実際に教えてもらって、人形でやってみました。1分間に100~120のテンポで、5cm以上6cm未満で胸骨を圧迫していくのは疲れますが、本当にその場で人が倒れて、胸骨圧迫をするようになったら、もっと大変だと思って一生懸命やりました。AEDのある場所は把握していても、いざとなったら使えないかもしれないと思い、手順を教えてくださいました。実際にAEDを使う場面があったら、きちんと使って命を助けたいです。

4日目には医療機器の説明を受けました。人工呼吸

器は、マスクタイプと気道に入れるタイプがあるそうです。私はマスクタイプを付けてみましたが、少し苦しかったです。心電図モニターでは、心電図以外に血圧、心拍数、血中酸素濃度を測りました。重症の患者さんに使って、異常があるとアラームで知らせ、看護師さんがすぐに駆け付けるそうです。



## 体験学習を通して

うれしかったこと、うまくできたこと

実際に使用する手術室に入ることができて、その際に着る服や手の洗い方などを教わりました。私は、看護師になったら手術室で働きたいと思っています。普通は入ることができない部屋なのでいい体験になったし、うれしかったです。

大変だったこと、失敗したこと

検査科でエコーの操作を体験して、友達同士でやってみました。おなかの中を調べるには、プローブという部分を腹部になるべく強く当てて見るので、その加減が難しく、コントロールするのが大変でした。

## 感想

働く人の姿から学んだこと

病棟での仕事で、看護師さん方はパソコンを片手に様々な仕事をしていました。その上で患者さんの様子を確認したり、コミュニケーションをとったりして大変な仕事だと思いました。また、当たり前ですが挨拶や返事は大切だと感じました。

全体を通して学んだこと

5日間、いろいろな科や部署を回りましたが、どれも大切で、一つでも欠けてしまったら医療が成り立たなくなると感じました。一日一日、一人一人の仕事が大切なのだと分かりました。看護師は大変ですが、やりがいのある仕事だと思いました。